

相模原の障害者施設での殺傷事件について

2017年2月1日

伊勢市地域自立支援協議会

会長 宮崎 吉博

平成28年7月26日未明に発生した相模原の障害者施設「津久井やまゆり園」での殺傷事件は、多くの人々を震撼させました。突然、いのちを奪われてしまった19人の方々に、伊勢市地域自立支援協議会として心から哀悼の意を表すとともに、命はとりとめたものの、心や体を深く傷つけられた方々の一日も早い回復をお祈り申し上げます。

今回の事件は、逃げることも抵抗することもできない重度の障がい者を標的とした、類をみない残虐な犯行であり、強い憤りを感じています。

心の傷は、「津久井やまゆり園」の関係者は言うに及ばず、日本中の障がいのある人すべてに及んでいます。また、家族のみなさんに与えた衝撃も計り知れません。

伊勢市地域自立支援協議会では、今回の事件をきっかけに、皆さんが地域で安心して生活していくことができるように、しっかりと社会と向き合い、話し合い、考えていくことを決意します。

以上